

【座間味村】
ネットワーク整備計画

1. 必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）

「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査」（文部科学省・令和5年11月実施）の結果では、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」（文部科学省・令和6年4月）を超える学校数は、小中併設3校中2校であり、総学校数に占める割合は67％である。

2. 必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（1）ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

本村においては、ネットワーク監視の委託事業者、契約しているネットワーク事業者及び校内LAN保守運用を行っている事業者と連携し、日常的なネットワーク監視及び、通信状況の確認を行っており、現在機器や通信状況に異常は確認されておらず、学校での使用時の速度低下や回線以上の場合にはその都度対応を行っており、今後も継続して使用環境の維持に努めるとともに、自然災害等による不測の事態に対応できる環境の整備を検討する。

また推奨帯域を満たしていない学校においては、令和8年度6月までにルーター等機器更新ならびに現在の通信契約より速度の速い通信契約への見直しを実施する。